

令和3年7月7日

熊本中央信用金庫

新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」投資決定について

このたび、熊本中央信用金庫（理事長 岡本浩幸）の推薦により、当金庫の取引先である「東南運輸株式会社」様に対して、「信金キャピタル株式会社」が運営する新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」の投資を決定し実行いたしましたのでお知らせいたします。

この「しんきんの礎」は、新型コロナウイルス禍において信用金庫の中小企業支援を金融面からサポートするために設立されたファンドであり、新型コロナウイルスの影響を受けているものの、今後の事業の成長可能性が高い取引先に対して、資本金を提供し財務基盤を強化することを目的としております。

「東南運輸株式会社」様は、特殊な技術が必要とされる鉄骨などの長尺物や重量物の運送を主体とする一般貨物自動車運送業者を営まれ、鉄骨・鋼材・鉄筋運送に関して、積荷の運送だけでなく、荷主の倉庫内在庫の入出庫管理を含めた総合的なサービスを提供することで、地場主力得意先との強固な取引関係を構築されております。

現在、長尺物や重量物の運送業務を柱に、とび・土木事業や建設資材販売などその周辺分野へ事業領域を広げ、業容の拡大を図っておられます。今後、更なる成長が見込めると判断したことから、新たな金融スキームを用いた当金庫第一号の支援先となりました。

これからも、当金庫は外部機関との連携を図りつつ、お客様の経営課題の解決に取り組み、一層の成長を後押しして参ります。

記

1. 投資先の概要について

- (1) 会社名 東南運輸 株式会社
- (2) 代表者 内田 智三
- (3) 所在地 熊本県合志市
- (4) 設立 昭和34年5月
- (5) 資本金 30百万円
- (6) 事業内容 一般貨物運送業

2. 「しんきんの礎」の概要について

- (1) 名称 投資事業有限責任組合「しんきんの礎」
- (2) 出資者 無限責任組合員 信金キャピタル株式会社（信金中央金庫100%出資子会社）
有限責任組合員 信金中央金庫
- (3) 組成日 令和2年6月19日
- (4) 存続期間 組成日から10年
- (5) 投資形態 普通株式、種類株式、劣後ローン

以上